

パソコンで制作 障害者の絵本寄贈



①絵本を受け取る園児たち(京都市下京区・ときわ幼稚園) ②園児に贈呈した絵本「りゅうのゆうき」

下京の育成協会 京都市内の幼・保25園に1200部

NPO法人クリエイター育成協会(京都市下京区)が運営する就労支援事業所で訓練する人たちがパソコンで絵本を制作し、京都市内の幼稚園と保育園計25園に絵本1200部を寄贈した。

同協会が運営する事業所では、精神障害や発達障害のある人たちがIT業界での就労を目指し、普段からデザインやウェブ制作の訓練に取り組んでいる。

訓練の一環で、昨年夏に約70人が9チームに分かれてオリジナル絵本を制作。9作品をデザイナーや幼稚園の先生らが審査し、最優秀作品に選んだ「りゅうの

(阪口彩子)

ゆうき」を製本した。

「りゅうのゆうき」は、他者と触れ合うことのできなかつた恐竜の子どもが、ピンチに陥りながらも声を出して人助けをすることで、他者と話すことができるようになるストーリー。

1日には絵本を制作したメンバーが下京区のとときわ幼稚園を訪れ、園児に絵本90部を手渡した。橋川昌治園長(63)は「絵本に描かれているように、子どもたちも困った人を助けられるような大人になってほしい」と話していた。

市民版



京都新聞

3月16日

木曜日



発行所 〒604-8577
京都市中京区烏丸通夷川上ル